

デジタル体重計DP-7101PWシリーズ

DP-7101PW (標準体重計)
DP-7101PW-S (セパレート型体重計)
DP-7101PW-T (手すり付体重計)
DP-7101PW-K (車いす体重計)

取扱説明書



DP-7101PW-S



DP-7101PW-T



DP-7101PW



DP-7101PW-K

信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保存し、必要などきにお読みください。

はじめに

この度は、デジタル体重計“DP-7101PWシリーズ”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

このシリーズには、標準タイプ、セパレートタイプ、手すり付タイプ、車いすタイプと4つのタイプの体重計があり、病院・学校・介護施設など幅広い施設でお使いいただけます。

また、50g単位ではなく20g単位で体重を確認することができる「拡張表示機能（取引証明には使用できません）」やオプションでの「無線通信機能」など画期的な機能を搭載しております。

この“DP-7101PWシリーズ”をいつまでも最適な状態でお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みいただき、十分にご活用くださいますよう、お願い申し上げます。

目 次

	頁
1章 ご使用前にお読みください	
1-1 安全に正しくお使いいただくために	3
1-2 使用上の注意とお願い	5
1-3 このような機能があります	6
1-4 製品の構成	7
1-5 各部の名称	7
1-6 はかりの性能を維持させるために	8
2章 ご使用前の準備	
2-1 はかりの組み立て	9
2-2 乾電池のセット及び交換方法、ACアダプタのセット方法	11
2-3 設置場所について	11
2-4 表示部及びキー操作部について	12
3章 基本操作について	
3-1 計量のしかた	13
3-2 電源オフのしかた	13
3-3 零点リセットのしかた	13
3-4 風袋引きのしかた	14
3-5 風袋引きの取り消しかた	14
3-6 プリセット風袋引きのしかた	15
3-7 プリセット風袋引きの取り消しかた	15
3-8 表示固定のしかた	16
3-9 表示固定の取り消しかた	16
3-10 拡張表示のしかた	17
3-11 拡張表示の取り消しかた	17
4章 ユーザパラメータについて	
4-1 ユーザパラメータについて	18
4-2 ユーザパラメータへの入りかた	18
4-3 ユーザパラメータ表	19
4-4 各ユーザパラメータの説明	20
5章 オプションについて	
5-1 オプションについて	21
6章 その他	
6-1 表示エラーについて	22
6-2 仕様書	26
6-3 外観寸法図	28






1-1 安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの「安全に正しくお使いいただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。





この「安全に正しくお使いいただくために」は、安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を防止するためのものです。

また、本取扱説明書は大切に保管してください。

●表示と意味については次のように定義しています。

	危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり財産の損害を受けたりする恐れがある内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	禁止	してはいけないことを表しています。
	強制	しなければならないことを表しています。


●この製品のご使用前に、以下の“危険”、“警告”、“注意”事項をよくお読みいただき、理解し遵守してください。

	危険	
	感電事故を避けるために	ACアダプタのコードは、足、運搬車等の車輪で踏まないようにしてください。 ACアダプタの抜き差しは、ACアダプタ本体の樹脂部を持って確実に行ってください。
	爆発、引火事故を避けるために	防爆機能を備えておりません。 可燃性ガス、危険物等の存在する場所での使用は避けてください。
	火災、感電事故を避けるために	万一煙が出ている、異臭がする等の異常状態で使用すると、火災、感電の原因となります。すぐにACアダプタをコンセントから抜いてください。 煙が出なくなるのを確認して購入先へ修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。

警告

-  : 不安定な場所で使用しない。

傾いていると、転倒して思わぬ事故になる恐れがあります。台の上に置いて使用する場合は、特に安全を確認して使用してください。


-  : ゆっくりと乗り降りする。

飛び乗ったり端に乗ったりすると、転倒等、思わぬ事故になる恐れがあります。はかりへの乗り降りは、はかり中央部（車いすはガード中央部）にゆっくりと行ってください。

手すり付の場合、手すりをしっかりと持ってください。車いすの場合、傾斜台の端が床面に付いていることを確認してから、ゆっくり車輪を進めてください。

-  : はかりの隙間、穴等に指を入れない。

ケガ、故障の原因になります。

-  : 破損した表示内部から出た液体を口に入れない。

毒性がありますので、あやまって口に入れないよう、特にご注意ください。

注意

-  : 指定以外の電池を使用しない。

電池の破裂・液もれにより、火災、ケガ、汚損の原因になります。

-  : 電池を火や水の中に入れたり、加熱したりしない。

破裂する可能性があります。

-  : 電池の極性は指示通りに装着してください。


液漏れ、破裂する可能性があります。

-  : 電池をなめたり口に入れない。

電池を小さなお子様の手が届くところに置かないでください。

-  : 電池が切れたまま放置しない。

電池が液もれして、内部が腐食する場合があります。

-  : はかりを落とさない。

故障の原因になります。

-  : はかりの分解・改造をしない。

分解・改造をしないでください。取引証明用として使用できなくなるばかりでなく、以後のサービスを受けられなくなる場合があります。

-  : はかりに水をかけない。

はかりに水をかけたり、湿気の多い場所に設置したりしないでください。故障の原因になります。

-  : ロードセルに直接アルコールや次亜塩素酸ナトリウムなどの薬品を噴霧しない。

計量不良の原因になります。

1-2 使用上の注意とお願い

●故障の原因

- (1) 表示部、キー部を爪、先の尖った物で押さないでください。
- (2) はかりの持ち運びや移動の際は、必ずはかり底面を両手で持って持ち上げてください。
- (3) 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- (4) はかりの上に物を落としたり、飛び乗ったり、はかりを落下させたりしないでください。
- (5) シンナー・ベンジン等では拭かないでください。
- (6) 一切の分解、改造はしないでください。内部部品で手等を負傷する危険があります。
- (7) はかりに水をかけたり、湿気の多い場所に設置したりしないでください。

●計量不良の原因

- (1) 火気・蒸気の近く、直射日光や冷暖房機の風が当たる場所で使用しないでください。
- (2) 過度の衝撃や振動及び強い電磁波が発生する機器類（電子レンジ・携帯電話機等）の近くでは使用しないでください。
- (3) 荷重に充分耐えられる水平で安定した場所で使用してください。
- (4) 指定の使用環境にて使用してください。（使用環境-10℃～+40℃，30%RH～85%RH）
尚、指定の環境範囲内であっても、下記のように結露が発生する状況下では計量不良が起こる場合があります。
 - 1) 高湿度の環境下で長時間使用又は保存されたとき。
 - 2) 湿度が低くても急激な温度変化を与えたとき。（冷水などをはかりにかける。）
 - 3) はかりに冷蔵庫等の冷氣、又は湯気、水蒸気などがかかる雰囲気で使用したとき。
- (5) ロードセルに直接アルコールや次亜塩素酸ナトリウムなどの薬品を噴霧しないでください。

●電池について

- (1) アルカリ乾電池とマンガン乾電池を混ぜて使用しないでください。混ぜて使うと、液もれや破裂の原因になります。
- (2) 電池切れサイン（bat）が表示されたら速やかに乾電池を取り替えてください。
電池交換は、4本全て新しい電池に交換してください。古い乾電池が混じると液もれしたり、極端に電池の寿命が短くなったりします。
- (3) 乾電池の交換の際は、極性（+、-）を表示の通りに装着してください。間違った場合は故障の原因になります。
- (4) 長期間（約1ヶ月以上）使用しない場合は、乾電池をはかりから取り外してください。乾電池が液もれし、はかり内部が腐食する場合があります。
- (5) ACアダプタ使用時は、必ず乾電池をはかりから取り外してください。乾電池との併用は絶対しないでください。

保管・廃棄について

●保管場所について

- (1) 高温/多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での保管はさけてください。
また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって動作しなくなる場合があります。
- (2) はかりは精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での保管はさけてください。

●廃棄について

- (1) はかりを廃棄する場合
はかりは、産業廃棄物（燃えないゴミ）となります。
廃棄方法については、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。
- (2) 使用済み乾電池を廃棄する場合
使用済み乾電池は電極にセロファンテープを貼り（ショートすると危険なため）、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。

始業時点検のお願い

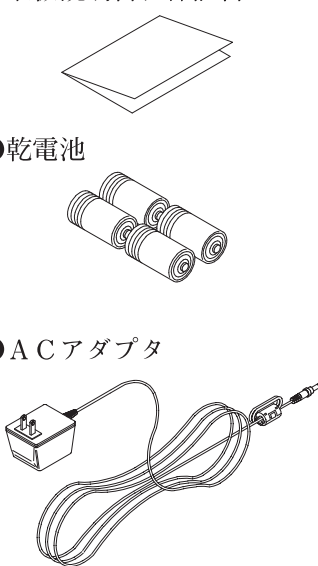
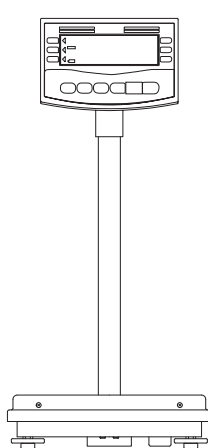
計量法では、適正な計量の実施を求められており、始業時の点検、質量チェックを実施してください。

1-3 このような機能があります

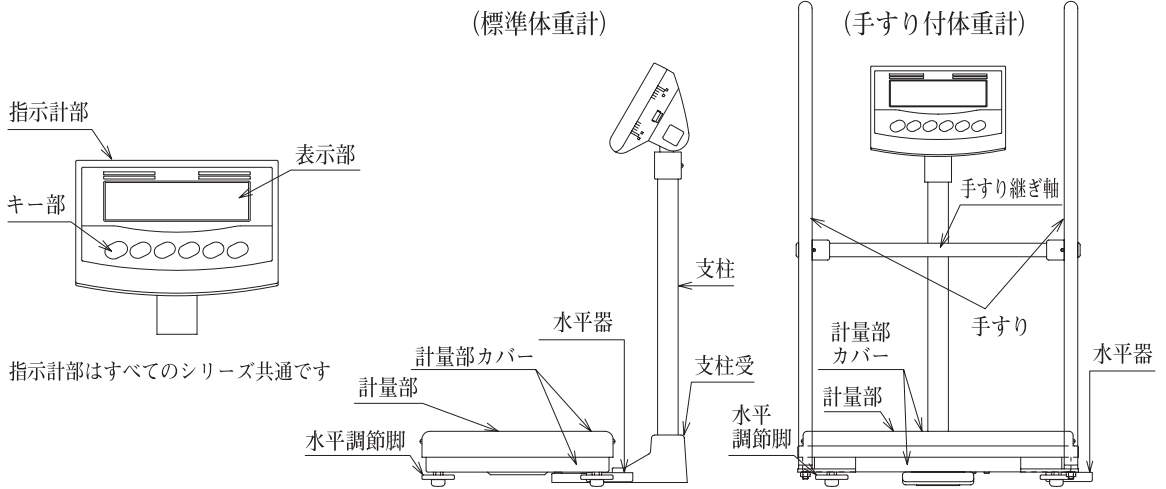
DP-7101PWシリーズには、下記のような機能があります。計量の目的に応じてお役立てください。

目 的	方 法
【オートオフ】 はかりの電源を自動的にオフさせたい (乾電池使用時のみ)	出荷時設定は15分です。 ユーザパラメータ設定により変更できます。
【風袋引き機能】 衣服や車椅子等の質量を0表示させたい	風袋キーを使ってワンタッチで風袋引きができます。
【プリセット風袋引き機能】 特定の質量にて風袋引きを行いたい	風袋キーと設定キーを同時に押すと、風袋値を入力することができます。
【表示固定機能】 計量した質量値を固定させたい ※この機能は取引証明用にはご使用できません。	はかりが安定すると表示値を固定し、降りると固定を解除します。
【拡張表示機能】 50g単位ではなく20g単位での表示がみたい ※この機能は取引証明用にはご使用できません。	拡張表示キーを使って20g単位での質量値をみることができます。

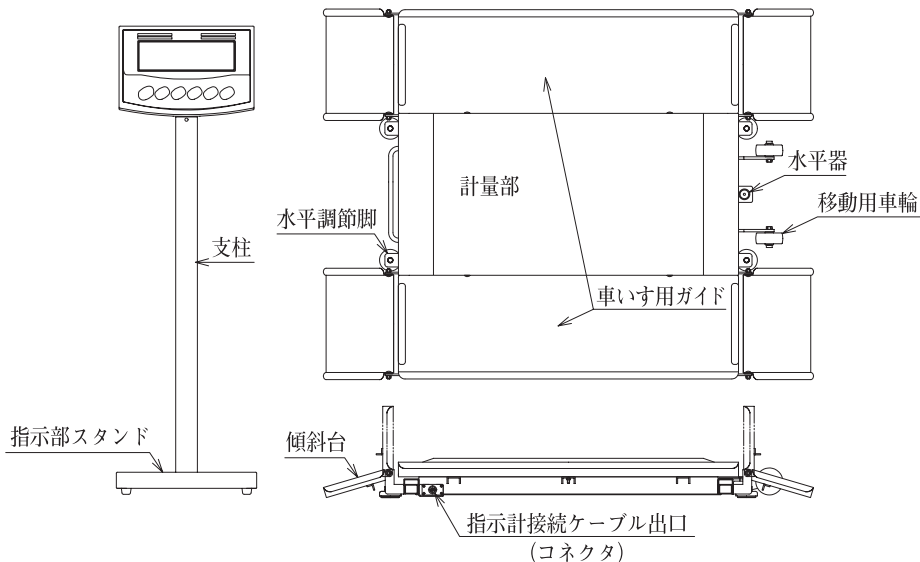
1-4 製品の構成

付属品	はかり本体
<ul style="list-style-type: none"> ●取扱説明書、保証書 ●乾電池 ●ACアダプタ 	<p>(手すり付のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●手すり (2本) ●手すりつなぎ軸 (1本) ●ナット (4個) ●ワッシャー (4個) ●ネジ (2本)  <p>(図は標準タイプ)</p>

1-5 各部の名称



(車いす体重計)



1-6 はかりの性能を維持させるために

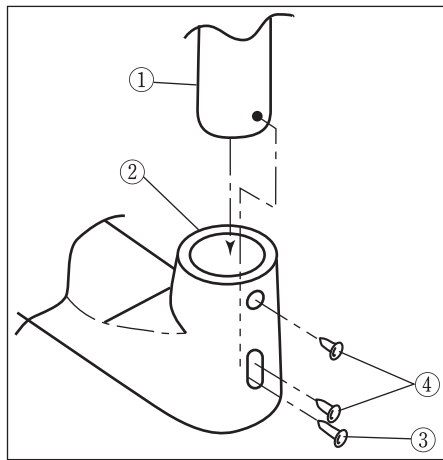
- 計量部カバーを洗淨する場合は、直接はかりに水はかけず、湿った布等で汚れを拭き取ってください。布等を湿らす際、海水、汚れた水、不純物の入った水を使用すると故障の原因になります。
- はかり全体の汚れを落とす場合は、柔らかい布を使用してください。たわしやブラシなどは使用しないでください。
- 分解や改造は絶対にしないでください。防水性を損なう原因になります。万一、誤って分解したときは必ず弊社へ連絡願います。
- はかりを落としたり、テーブルなどの固いものにぶついたりしないでください。
- 砂、ほこり、ゴミの多いところで電池蓋を開閉しないでください。パッキンに異物が付着すると、防水性を損なう原因になることがあります。
- 乾電池交換後、ケースは確実に締めてください（乾電池交換方法参照）。
- 表示部、スイッチ部、ゴム部を爪や尖った物で押さないでください。
- ご使用後は、はかりを乾燥した温度変化の少ない場所に保管してください。

2-1 はかりの組み立て

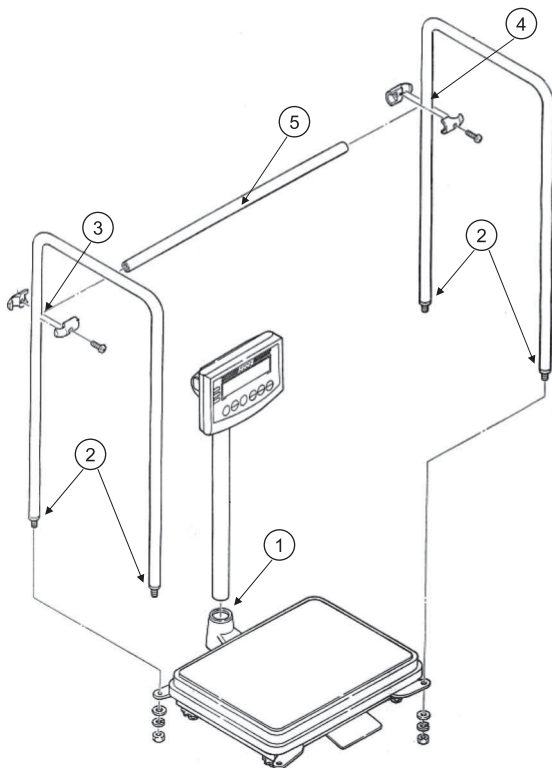
支柱の組み立て手順（標準体重計、手すり付体重計）

1. 支柱①を支柱取り付け台②に差し込んでください。
2. ネジ③を支柱①の抜け止め穴に合わせて締め込んでください。
3. ネジ④を締め込んで支柱①を固定してください。

以上で手すりの組み立ては完了です。



手すりの組み立て手順（手すり付タイプのみ）



1. 上記「支柱の組み立て手順」にしたがい、支柱①を支柱取り付け台に取り付けてください。
2. 手すり②を手すり取付金具に差し込み、固定用ナット及びワッシャーで確実に固定してください。
3. 手すりの片側へ継ぎ軸固定金具③をズリ落ちない程度に仮止めしてください。
4. 仮止めした継ぎ軸固定金具③へ手すり継ぎ軸⑤を差し込み、手すり継ぎ軸⑤の上から反対側の継ぎ軸固定金具④を取り付けてください。
5. 手すり継ぎ軸⑤を指示計下約3cmの位置へ下げ、継ぎ軸固定金具③④を確実に固定してください。

以上で手すりの組み立ては完了です。

コネクタの取り付け手順（車いす体重計のみ）

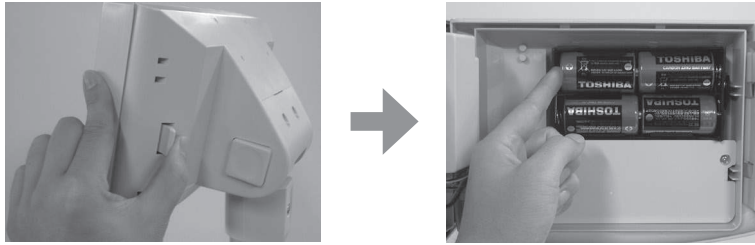
- ①コネクタ先端に描かれている矢印を上側にして、レセプタクル（受け側）に描かれている矢印と向かい合うようにしてください。
- ②コネクタ先端の回転軸を左にひねり、コネクタを差し込んでください。
- ③回転軸が元の位置に戻ればコネクタの取り付けは完了です。



2-2 乾電池のセット及び交換方法、ACアダプタのセット方法

乾電池

- ①指示計後部の開閉レバーを手前に引いて、ケースを開けてください。
- ②ケースを開けると単1乾電池4本がありますので、電池を交換してください。
 - 注1) 交換の際は4本すべて新しいものと交換してください。
使用中のものが混ざると液漏れや電池寿命低下の原因となります。
 - 注2) 性能の異なる乾電池(マンガン電池とアルカリ電池)を一緒に使用しないでください。



ACアダプタ

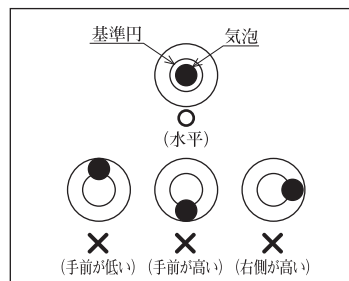
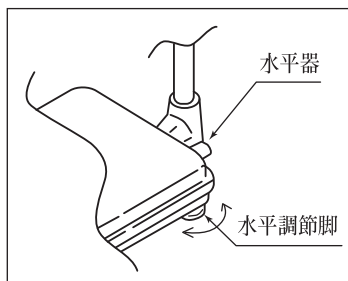


ACアダプタは必ず専用のものを使用してください。異なったものを使用されると、故障の原因になります。
乾電池との併用はできませんので、必ず全ての乾電池を取り外してからご使用ください。
指示計下部にACアダプタのプラグをしっかりと差し込み、フェライトコアを固定具に取り付けてください。

2-3 設置場所について

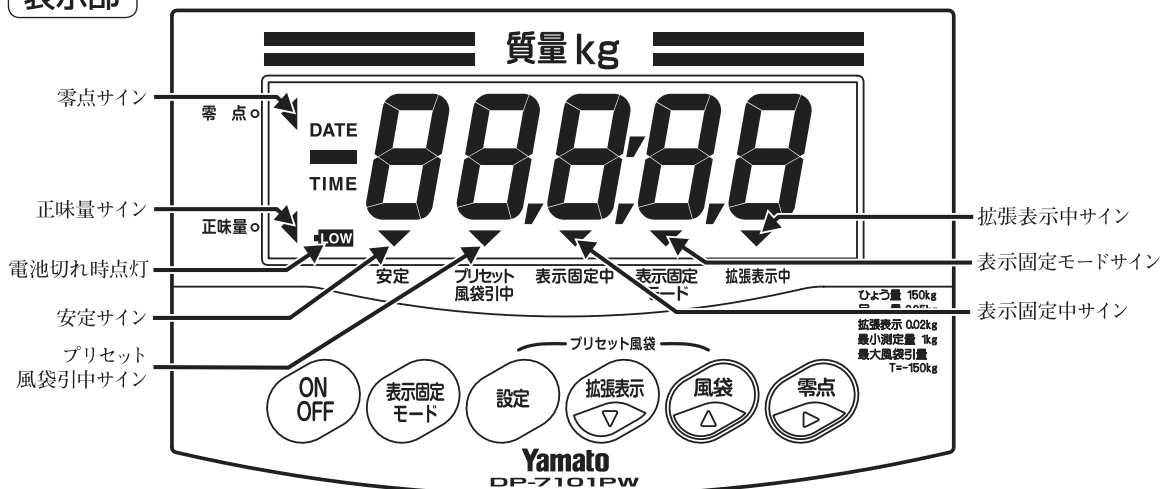
はかりを使用するときは、必ず水平に設置してください。水平でないと、正しい計量できません。
また、がたつきがあっても正しい計量できません。
※注意) はかりは傾いた床に置かないでください(水平調整できる範囲を超える場合)。

はかり本体底面には、水平を調節するための水平調節脚があります。なるべく平らな場所で水平器の気泡が基準円の中心にくるよう、水平調節脚を回して調節してください。また、水平調節脚が浮かないように調整してください(右に回すとはかりは下がり、左に回すとはかりは上がります)。



2-4 表示部及びキー操作部について

表示部



キー部（質量表示時）

	<p>電源ON/OFFキー 電源を入れるとき、押すと電源がONします。 電源を切るときは、電源が切れるまで押し続けます。</p>
	<p>零点リセットキー 計量前、はかりの上にも何も載っていないときに零点がずれ、零点サインが点灯していないとき、押すと零点をリセットします。</p>
	<p>風袋引きキー 衣服等の質量を0にしたいとき、押すと風袋引きします (ワンタッチ風袋引き)。</p>
	<p>拡張表示キー 計測された質量値の目量を50g単位から20g単位に切り替えます。 ※拡張表示機能は、取引証明用にはお使いいただけません。</p>
	<p>設定キー プリセット風袋引きの数値を設定したり、オプション使用時にデータを送信したりします。</p>
	<p>表示固定モードキー はかりが安定したときに計量値を固定します。 ※表示固定機能は、取引証明用にはお使いいただけません。</p>

3-1 計量のしかた

例) 電源ONして、体重を計量する場合

	操作説明	表示内容
①	<p>ON/OFF を押してください。</p> <p>全ての表示が点灯し、0を表示します。</p>	
②	<p>表示がゼロであることを確認してから、はかりに乗ってください。</p> <p>体重 (65kg) を表示し、はかりが安定すると安定サインが点灯します。</p>	


3-2 電源オフのしかた

	操作説明	表示内容
①	<p>電源が切れるまで ON/OFF を押し続けてください。</p> <p>電源がオフします。</p>	


3-3 零点リセットのしかた

	操作説明	表示内容
①	<p>零点 を押してください。</p> <p>零点をリセットし、0を表示します。</p>	<p style="text-align: center;">↓</p>

3-4 風袋引きのしかた 例) 2kgの衣服を風袋引き後、70kgの体重を計量する場合

	操作説明	表示内容
①	衣服をはかりに載せてください。 表示部には衣服の質量 (2kg) を表示します。	
②	安定サインが点灯したら  を押します。 風袋引き中サインが点灯し、0を表示します。	
③	計量部に乗ってください。 衣服の質量を差し引いた体重の正味質量 (70kg) が表示されます。	

3-5 風袋引きの取り消しかた 例) 2kgの衣服を取り除き、風袋引きを取り消す場合

	操作説明	表示内容
①	はかりから衣服を取り除いてください。 衣服の質量 (2kg) をマイナス表示します。	
②	 を押してください。 風袋引き中サインが消灯し、0を表示します。	

3-6 プリセット風袋引きのしかた

例) 1.5kgの風袋値を設定し、68.5kgの体重を計量する場合

	操作説明	表示内容
①	<p>風袋 と 設定 を同時に押してください。</p> <p>風袋値入力画面が表示されます。</p> <p>以前にプリセット風袋引きを使用されている場合は、前回設定した風袋値が表示されます。</p> <p>前回設定した風袋量を変更しない場合、数値は入力せずに 設定 を押してください。</p> <p>前回の値で設定されます。</p>	
②	<p>風袋値を「1. 50」に設定してください。</p> <p>零点 : 設定風袋値の桁を右へ移動します</p> <p>風袋 : 設定風袋値を「+1」します</p> <p>拡張表示 : 設定風袋値を「-1」します</p> <p>設定後、設定 を押してください。</p> <p>※最小桁は目量単位で数値が切り替わります。</p>	
③	<p>プリセット風袋値の設定が完了となり、風袋量1.5kgを引いた状態での計量が可能となります。</p>	
④	<p>例) 1.5kgの風袋を載せて68.5kgの人がはかった場合、68.5kgと表示されます。</p>	

3-7 プリセット風袋引きの取り消しかた


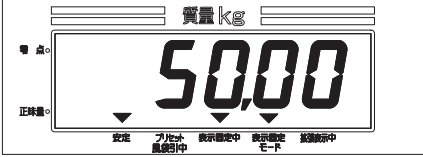
例) 1.5kgの風袋量を取り消す場合

	操作説明	表示内容
①	<p>はかりから風袋物を取り除いてください。</p> <p>風袋量分 (1.5kg) をマイナス表示します。</p> <p>※はかりに何も載ってない状態でないと、風袋量の取り消しはできません。</p>	
②	<p>風袋 を押してください。</p> <p>風袋引き中サインが消灯し、0を表示します。</p>	


3-8 表示固定のしかた

例) 50kgの体重を表示固定する場合

※注) 表示固定機能は、取引証明用にはお使いいただけません。



	操作説明	表示内容
①	<p>表示固定モード を押してください。</p> <p>表示固定モードサインが点灯します。</p>	
②	<p>はかりに乗ってください。</p> <p>安定後、表示固定中サインが点灯し、体重表示が固定されます。</p> <p>注) はかりに乗っている間は表示固定されたままとなります。違う人を測定したい場合は、はかりから降りてください。</p>	

3-9 表示固定の取り消しかた


	操作説明	表示内容
①	<p>はかりに何も載っていないとき 表示固定モード を押してください。</p> <p>表示固定モードサインが消灯し、表示固定モードが解除されます。</p>	

3-10 拡張表示のしかた

※注) 拡張表示機能は、取引証明用にはお使いいただけません。

	操作説明	表示内容
①	<p>計量中に  を押してください。</p> <p>拡張表示中サインが点灯し、5秒間、20g単位で表示されます。</p> <p>※拡張表示の時間は、ユーザパラメータ#24で変更することができます。詳しくは「第4章 ユーザパラメータについて」をご覧ください。</p>	

3-11 拡張表示の取り消しかた



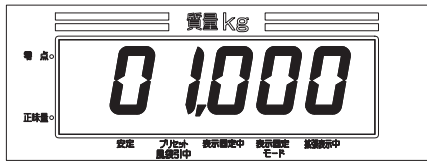






	操作説明	表示内容
①	<p>拡張表示は、拡張表示開始から5秒後に自動的に解除されます。</p> <p>また、測定者がはかりから降りた場合も拡張表示は解除されます。</p>	

4-1 ユーザパラメータについて

DP-7101PWには、ユーザパラメータがあり、使用環境に応じて最適な動作をするように設定変更できます。

下記のユーザパラメータ表をよくご覧になり、設定をしてご使用ください。

4-2 ユーザパラメータへの入りかた

	操作説明	表示内容
①	 を押しながら  を押ししてください。 ユーザパラメータ設定画面に移ります。	
②	<p>ユーザパラメータの選択、設定値の変更は、以下の操作で行います。 設定が完了後、計量モードに戻るには、一度電源をオフし、再び電源をオンしてください。</p> <p>(重要) 設定値を変更した場合、変更内容を反映するため、必ず  を押して次の番号に進んでください。数値を変えただけで電源をオフしても、設定値は変更されません。</p> <p> : 次のパラメータ項目へ進みます</p> <p> : パラメータの設定を「+1」します</p> <p> : パラメータの設定を「-1」します</p> <p> を押しながら  : 前のパラメータ項目へ戻ります。</p>	

4-3 ユーザパラメータ表

番号	名 称	設 定 値：	機 能 説 明
#05	オートオフ時間の設定 (分) ※電池使用時のみ有効	000：オートオフしない 001：5分後オートオフ 002：10分後オートオフ 003：15分後オートオフ (出荷時設定) 004：30分後オートオフ 005：60分後オートオフ	
#06	ジャーナルプリンタの使用 (オプション機能用パラメータ)	000：しない (000出荷時設定) 001：する	
#10	はかりIDの設定 (オプション機能用パラメータ)	001 ~ 099：(000出荷時設定)	
#11	通信のタイミング (オプション機能用パラメータ)	000：シリアル通信機能を使用しない (出荷時設定) 001：自動送信 (安定時送信) 002：自動送信 (安定後取り除き送信) 003：手動送信 (設定キーで送信) 004：連続送信 005：適量送信 (適量時送信)	
#12	リレー出力 (オプション機能用パラメータ)	000：零点リセット (出荷時設定) 001：加算	
#13	通信タイプの選択 (オプション機能用パラメータ)	000：Bluetooth™通信 001：ZBee通信 002：RS232C出力 003：USBメモリ 004：Bluetooth™無線プリンタ 005：通信なし (出荷時設定) 006：音声ユニット	
#14	通信内容の選択 (オプション機能用パラメータ)	000：正味量 (1回) (出荷時設定) 001：正味量, 風袋量, 総量 (1回) 002：正味量, 風袋量 (1回)	
#15	通信速度 (オプション機能用パラメータ)	000：9600bps (出荷時設定) 001：2400bps 002：4800bps 003：9600bps 004：19200bps 005：38400bps	
#16	キャラクタ長 (オプション機能用パラメータ)	000：8ビット (出荷時設定) 001：7ビット	
#17	パリティ (オプション機能用パラメータ)	000：なし (出荷時設定) 001：奇数 002：偶数	
#18	ストップビット長 (オプション機能用パラメータ)	000：1ビット (出荷時設定) 001：2ビット	
#23	送信時Send表示	000：送信時にSend表示しない 001 ~ 008：データ送信時、指定秒数Send表示 (001出荷時設定)	
#24	拡張表示延長時間の設定	000：延長なし (キーを押している間のみ拡張表示) 001 ~ 005：(005出荷時設定)	
#26	通信時、日時データ付加の選択 (オプション機能用パラメータ)	000：しない (出荷時設定) 001：する	
#28	プリンタ印字紙送り量の設定 (オプション機能用パラメータ)	000：なし 001 ~ 015：指定行空送り (008出荷時設定)	

番号	名 称	設 定 値 :	機 能 説 明
#29	文字選択 (オプション機能用パラメータ)	000 : 漢字 (出荷時設定) 001 : アルファベット	
#C3	ゼロ送信 (オプション機能用パラメータ)	000 : しない (出荷時設定) 001 : する	

4-4 各ユーザパラメータの説明

【番号#05】 オートオフ時間の設定 (分)

オートオフ時間を変更することができます。

【番号#06】 ジャーナルプリンタの使用

オプションのジャーナルプリンタを使用するときに設定します。

【番号#10】 はかりIDの設定

オプションの通信機能を使用したとき、はかりに機器番号を設定することができます。複数台のはかりをパソコン上で管理する場合に使用します。

【番号#11】 通信のタイミング

オプションの通信機能を使用したとき、データを送信または書込するタイミングを指定します。

【番号#12】 リレー出力

オプションのリレー出力を使用するときに設定します。

【番号#13】 通信タイプの選択

オプションの通信機能の種類を設定します。

【番号#14】 送信内容の選択

オプションの通信機能を使用したとき、送信データ (正味量、風袋量、総量) を選択することができます。

【番号#15～18】

オプションの通信機能を使用したときに有効になるパラメータです。

【番号#23】 データ送信時Send表示

オプションの通信機能を使用したとき、データが送信されたことを示すため、送信後、画面に「Send」と表示させることができます。

【番号#24】 拡張表示延長時間

拡張表示キーを押した際、離してから拡張表示を継続する時間を設定します。

【番号#26】 送信時、日時データ付加の選択

オプションの通信機能を使用したとき、計量結果と一緒に日付と時刻を送ることができます。

【番号#28】 プリンタ印字紙送り量の設定

オプションのジャーナルプリンタと無線プリンタに関するパラメータです。印字したあとの紙送行数を設定します。

【番号#29】 文字選択

オプションの通信機能を使用したとき、文字を英記に変えることができます。

【番号#C3】 ゼロ送信選択

オプションの通信機能を使用したとき、質量0.00kgのデータを送ることができます。ゼロ送信を行う場合は、#11の通信のタイミングを「003:手動送信」に設定してください。

5-1 オプションについて

DP-7101PWには、次のオプションを準備しています。


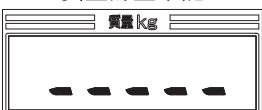



オプションに関するお問い合わせは、ご購入された販売店までご連絡願います。

	オプション名	機能説明
①	無線通信ユニット (ZBee、Bluetooth™) (工場出荷オプション)	弊社専用ソフトを利用して、無線を使ったはかりとパソコン間でのワイヤレス通信ができます。
②	無線プリンタ (Bluetooth™無線通信ユニット付き) (工場出荷オプション)	弊社指定のプリンタと接続し、計量データを印字することができます。
③	USBメモリ (工場出荷オプション)	USBメモリを介して、計量データをCSV形式のファイルでパソコンへデータを出力することができます。
④	ジャーナルプリンタJPS-507 (工場出荷オプション)	弊社指定のプリンタ（はかりと一体型）と接続し、計量データを印字することができます。
⑤	リレー接点出力 (工場出荷オプション)	リレー接点出力とお客様所有の外部機器を接続し、外部機器より操作することができます。
⑥	RS232C出力 (工場出荷オプション)	RS232C出力ケーブルを介してはかりとパソコンを接続し、計量データをパソコンへ取り込むことができます。
⑦	USB出力 (工場出荷オプション)	USB出力ケーブルを介してはかりとパソコンを接続し、計量データをパソコンへ取り込むことができます。

6-1 表示エラーについて

下記のような表示が出たらエラー表示ですので、対処方法に従って対処してください。

下記以外の表示がでた場合や、対処方法通りに対処しても回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

表示内容	原因	対処方法
電池残量少 	乾電池の残量が少なくなっています。	全て新しい乾電池と交換してください。新しい乾電池と古い乾電池を混ぜたり、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を混ぜたりして使用しないでください。
電池切れ 	乾電池の残量が無くなっています。	全て新しい乾電池と交換してください。新しい乾電池と古い乾電池を混ぜたり、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を混ぜたりして使用しないでください。
電圧低下 	ACアダプタの電圧が大きく低下しています。	AC電圧が低くなっています。別の電源コンセントへ差し替えた後、再度、電源をオンしてください。
質量計量不能 	質量が-5日量未満になっている場合に表示します。	零点リセットキーを押してください。また載台カバーを取り外した場合は、再度、載せてください。
質量計量不能 	質量が+5日量を超えている場合に表示します。	計量物を取り除くと質量表示になります。はかりのひょう量内で使用してください。
質量計量不能 	質量を検出する部分に異常があります。	電源を一度オフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
質量計量不能 	重い物を載せたまま電源オンした場合に表示することがあります。	載台に何も載せずに電源をオンしてください。
質量計量不能 	はかり本体と載台カバーの隙間に何か物が詰まっている状態で電源をオンした場合に表示することがあります。	物が詰まっていないことを確認してください。また、他の物が載台に触れていないことを確認してから零点リセットキーを押してください。

表示内容	原因	対処方法
<p>質量計量不能</p> 	<p>はかりの使用時、重たい計量物を載せて零点リセットキーを押した場合に表示することがあります。</p>	<p>零点リセットできる範囲を超えています。載せた計量物を取り除いて零点リセットキーを押してください。</p>
<p>質量計量不能</p> 	<p>載台に何か載せたままで電源オンし、その後取り除いてキーを押した場合に表示することがあります。</p>	<p>載台に何も載せずに電源をオンしてください。</p>
<p>データ蓄積件数のエラー</p> 	<p>蓄積データがメモリ容量を超えています。</p>	<p>蓄積されているデータを送信し、蓄積データをクリアしてください。</p>
<p>プリンタエラー</p> 	<p>ロール紙がセットされていないか、プリンタの蓋が開いている可能性があります。</p>	<p>ロール紙がセットされていることを確認し、プリンタの蓋を閉めた上で、再度、電源をオンしてください。</p>
<p>通信時の異常</p> 	<p>通信プログラムソフトまたは通信媒体が起動していないか、通信距離範囲外の可能性があります。</p>	<p>左記通信媒体が起動していることを確認し、はかりを左記通信媒体に近づけ、再度、電源をオンしてください。 このエラーを一時的に解除したい場合は、 を押し続けてください。 一時的にエラーが解除され、計量が可能となります。</p>
<p>データ蓄積件数の警告</p> 	<p>USBメモリに送信するための蓄積データがメモリ容量の90%を超えています。</p>	<p>蓄積されているデータを送信し、蓄積データをクリアしてください。</p>
<p>加算蓄積件数のエラー</p> 	<p>加算されている質量、または加算回数がメモリ容量を超えています。</p>	<p>合計質量及び合計回数を確認した上で、合計値をリセットしてください。</p>
<p>電子回路の異常</p> 	<p>電子回路に異常が発生した場合に表示します。</p>	<p>電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。</p>
<p>電子回路の異常</p> 	<p>電子回路に異常が発生した場合に表示します。</p>	<p>電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。</p>

表示内容	原因	対処方法
スパン調整エラー 	スパン調整時に使用した分銅が質量値と異なっている可能性があります。	使用する分銅を確認し、再度、スパン調整を行ってください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
Bluetooth™通信時の異常 	Bluetooth™用通信プログラムソフトまたは無線プリンタが起動していないか、通信距離範囲外の可能性があります。	左記通信媒体が起動していることを確認し、はかりを左記通信媒体に近づけ、再度、電源をオンしてください。
USB回路の異常 	USB回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

表示内容	原因	対処方法
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
プリンタ充電時間の超過 	ジャーナルプリンタへの充電時間が10秒を超えた場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
電子回路の異常 	電子回路に異常が発生した場合に表示します。	電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
プリンタエラー 	無線プリンタのバッテリー残量が少なくなっています。	無線プリンタ付属のバッテリー充電専用アダプタにて無線プリンタを充電してください。
プリンタエラー 	無線プリンタからの応答がなかった場合に表示されます。	はかりとプリンタの電源をオフし、しばらくしてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。
プリンタエラー 	無線プリンタの温度が上昇した場合に表示します。	プリンタの電源をオフし、十分に時間を空けてから再度、電源をオンしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

6-2 仕様書

■製品の外観・仕様については、改良のため予告なしに変更することがあります。

1. 品名 (型式)
 - 標準体重計 (DP-7101PW)
 - セパレート型体重計 (DP-7101PW-S)
 - 手すり付体重計 (DP-7101PW-T)
 - 車いす体重計 (DP-7101PW-K)
2. 計量方式
 - 電気抵抗線式
3. 載台寸法
 - 標準体重計 : W354mm×D354mm
 - セパレート型体重計 : W354mm×D354mm
 - 手すり付体重計 : W500mm×D350mm
 - 車いす体重計 : W660mm×D630mm

4. ひょう量系列







(検定品) 精度 1/3000

ひょう量	目量	拡張表示	最小測定量	最大減算式風袋量
150kg	0.05kg	0.02kg	1kg	150kg

5. 表示部

- 表示管 液晶表示管 (7セグメントタイプ)
- 数字サイズ メイン表示部 : W20mm×H38mm
- 表示内容
 - 質量表示 : 最大5桁
 - 乾電池残量表示 (LOW) : 電池残量少サイン
 - 零点サイン (◀) : 零点中に点灯
 - 正味量サイン (◀) : 風袋引き中に点灯
 - 安定サイン (▼) : はかりが安定しているときに点灯
 - プリセット風袋引きサイン(▼) : プリセット風袋引き中に点灯
 - 表示固定中サイン (▼) : 表示固定中に点灯
 - 表示固定モードサイン (▼) : 表示固定モード中に点灯
 - 拡張表示中サイン (▼) : 拡張表示中に点灯

6. 操作部

-  : 電源オン・オフキー、マルチファンクション設定キー
-  : 零点リセットキー、設定値入力キー
-  : 風袋引きキー、設定値入力キー
-  : 拡張表示キー、設定値入力キー
-  : 設定値入力キー、データ送信キー (オプション時)
-  : 表示固定モードキー

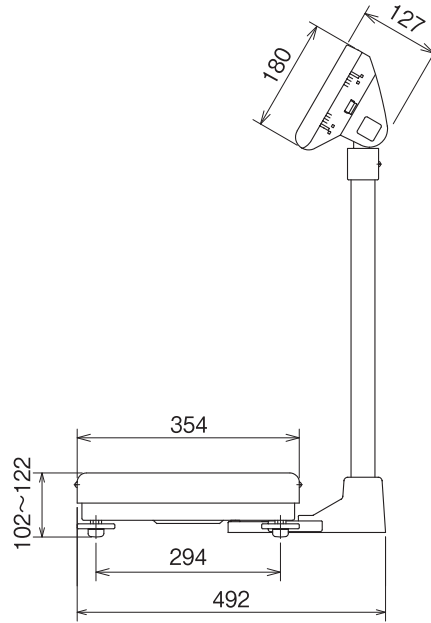
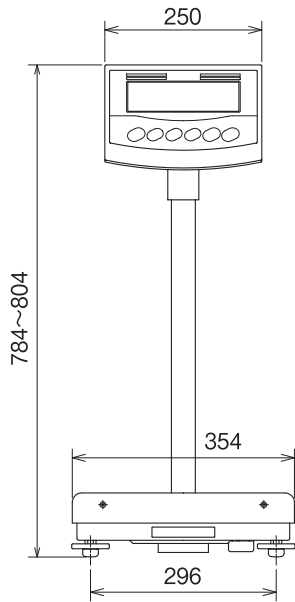
7. 機能

- 零点リセット 零点のずれをリセットします
- 風袋引き機能 ワンタッチ風袋引きで風袋量を引きます
- プリセット風袋引き機能 設定した数値の風袋量を引きます
- オートオフ機能 乾電池使用時に安定マークが点灯した状態で設定時間が過ぎると、自動的に電源がオフします
- 表示固定機能 はかりが安定したときに計量値を固定します
- 拡張表示機能 目量を0.05kgから0.02kgに切り替えます

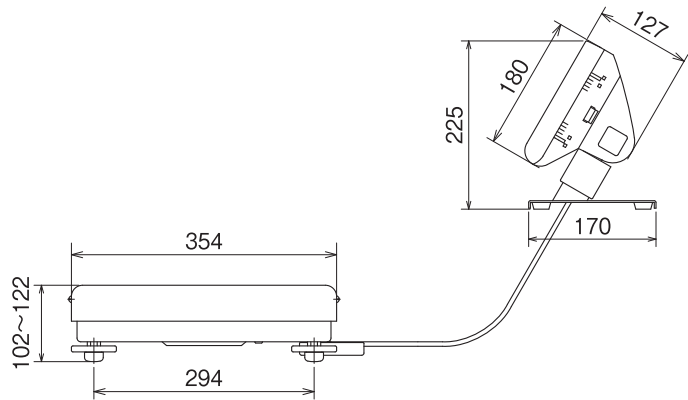
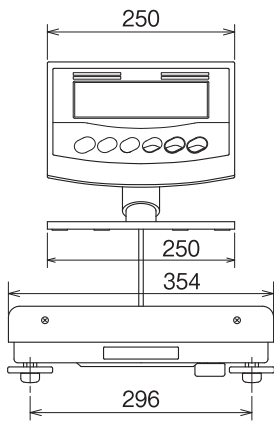
8. 外観
寸法 : 標準体重計 W354mm×D492mm×H784 ~ 804mm
: セパレート型体重計 本体 W354mm×D354mm×H102 ~ 122mm
指示計 W250mm×D170mm×H225mm
: 手すり付体重計 W520mm×D540mm×H899 ~ 919mm
: 車いす体重計 W686mm×D898mm×H73 ~ 83mm
- 自重 : 標準体重計 約11kg (乾電池込み)
: セパレート型体重計 約11kg (乾電池込み)
: 手すり付体重計 約23kg (乾電池込み)
: 車いす体重計 本体 約19kg、指示計 約6kg (乾電池込み)
9. 防塵・防水保護 指示計部 / IPX2準拠
10. 電源 乾電池 (単一乾電池×4本) あるいはACアダプタ
定格電圧 : DC6V
消費電力 : 0.12W
11. 使用条件 使用温度範囲 : -10℃ ~ +40℃
使用湿度範囲 : 30% ~ 85% R.H. (結露無きこと)
12. 適用法規 日本国計量法新検則 JIS B7611-2 2009 Lレベル ※検定品のみ
13. オプション 無線通信ユニット (ZBee、Bluetooth™) (工場出荷オプション)
無線プリンタ (Bluetooth™無線通信ユニット付き) (工場出荷オプション)
USBメモリ (工場出荷オプション)
ジャーナルプリンタJPS-507 (工場出荷オプション)
リレー接点出力 (工場出荷オプション)
RS232C出力 (工場出荷オプション)
USB出力 (工場出荷オプション)

6-3 外観寸法図

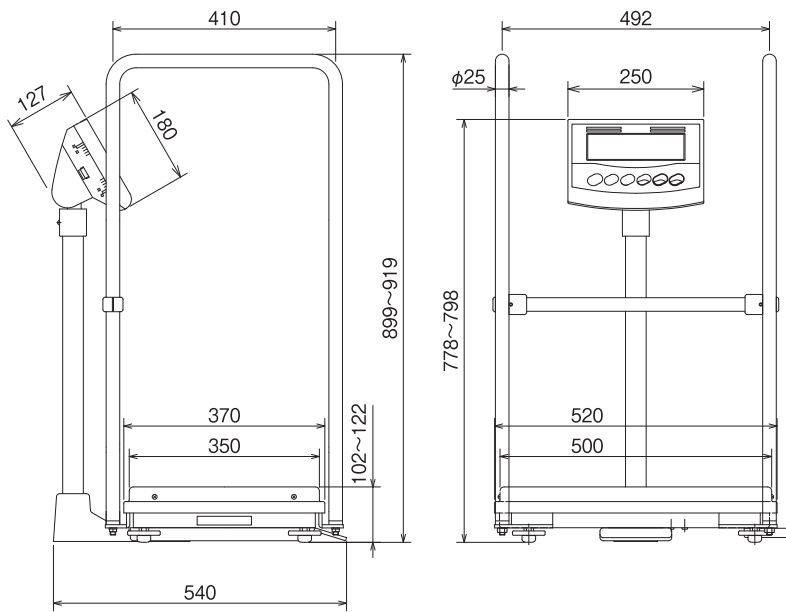
(標準体重計)



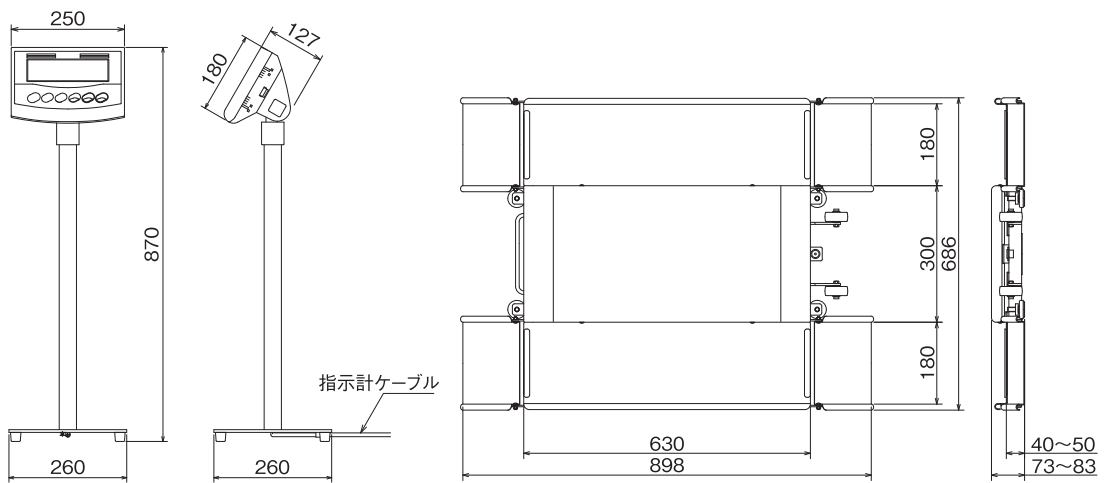
(セパレート型体重計)



(手すり付体重計)



(車いす体重計)



信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

本社営業	〒673-8688	兵庫県明石市茶園場町5番22号	TEL.078-918-6540
東日本支店	〒105-0013	東京都港区浜松町1丁目22番5号	TEL.03-5776-3123
中日本支店	〒460-0008	名古屋市中区栄5丁目27番14号	TEL.052-238-5731
千葉営業所	〒264-0025	千葉県若葉区都賀4丁目8番18号	TEL.043-214-3920
九州営業所	〒812-0018	福岡市博多区住吉4丁目3番2号	TEL.092-471-1921